

たかお会 会員の皆さんへ

岐阜に戻ってからほぼ5年近くになります。

10年のブランクを埋めるべく色々苦労しましたが今はマイペースで過ごせるようになりました。

帰郷後、岐阜 NPO センターのスタッフをやりながら、NPO の事を初歩から本格的に学び、立ち上げを計画しましたが今一つ決心がつかず成功していません。

現在は、住んでいる各務原市の「松が丘パソコンクラブ」に属し、中高年向けの学習会等で3か所の講師をやりながら、アウトドアグループのリーダーをやっています。

(当クラブは、現在は NPO 法人ではありませんが、近々法人格を取得する計画にしています。)

そのほかに、料理教室に通い社交ダンスを習い、コーラスグループにも参加して忙しくしています。

さて、当クラブのアウトドア活動を紹介します。

<http://www.geocities.jp/seniornetmpcod/07.html>

クラブの会員は120名ほどで、そのうちアウトドアグループは30名ほどです。

たかお会のように近場の山の月例会を持ち、さらには夏に本格的な山に登っています。伊吹山、御嶽山、白山、焼岳、唐松岳などです。

去年は、新田次郎の小説「聖職の碑」の舞台となったか木曾駒に登りました。

小説の通り伊奈谷の桂小場から登り始め、西駒山荘に泊まり翌日遭難記念碑を訪れて、木曾駒、宝剣を制して千畳敷に降りてくるコースでした。

パソコンを駆使し、ご存じのカシミアを使ってのルートシュミレーションをして、またこれまで登った大きな山との比較をエクセルグラフで組み合わせてレビューするなど万全を期して15人で出かけました。

静かなルートで、山小屋も気持ち良く、天候にも恵まれ良い夏の思い出を作ることができました。

この時の資料と写真を送ります。

なお、今年の夏は、常念から表銀座を通過して燕岳までを歩く計画をしています。

平成22年5月9日 野口義朗

※ 木曾駒、宝剣の写真は別途掲載しましたのでご覧下さい。(HP管理者)